

平成25年度 新聞記事等一覧 (2月分)

No.	掲載年月日	媒体名	記事(番組)表題	記事(番組)概要	記事(番組)関係者等	
1	2月1日	msn 産経ニュース	WEB	トンネル掘削残土量を提示 県技術委 リニア環境アセス審議 長野	東京農工大学の亀山章名誉教授が委員長を務める長野県環境影響評価技術委員会において、JR東海から提出されたリニア中央幹線の環境影響評価(アセスメント)準備書について3回目の審議が行われたことが紹介。	亀山 章 名誉教授
2	2月1日	広報ふちゅう	7面	官公庁から	東京農工大学科学博物館企画展「衣料から医療へ〜シルクで創る人工血管」の開催案内。	
3	2月2日	埼玉新聞	WEB	特定外来のキタリスが狭山丘陵に生息 専門家「駆除を」	東京農工大学の梶光一教授が理事長を務める日本哺乳類学会の調査で、狭山丘陵に特定外来生物のキタリスが定着していることが明らかになったことが紹介。	農学研究院 梶 光一 教授
4	2月2日	NEWSポストセブン	WEB	昨年よりハイペースで売れるマスク 日本の年間生産量は25億枚	インフルエンザやPM2.5対策としてマスクの着用が増えていることに対して、東京農工大学の畠山史郎教授のコメントが紹介。	農学研究院 畠山 史郎 教授
5	2月2日	The Voice of Russia	WEB	日本人研究者、ゴキブリサイボーグを発電所に変える	東京農工大学と大阪大学の研究者らが、ゴキブリの背中に取り付け燃料エレメントによって充電する独自の装置を開発したことを紹介。	
6	2月2日	朝日新聞デジタル	WEB	(書評)『パリの息吹 王族と庶民生活の融合』小野隆彦(撮影・文)	東京農工大学の小野隆彦客員教授の写真集『パリの息吹 王族と庶民生活の融合』の書評が掲載。	小野 隆彦 客員教授
7	2月3日	日刊工業新聞	1・3面	リケジョ小町 PART2(35) ●荏原 榎本明子さん 海外にポンプ納入タフな交渉「最適」提案	東京農工大学卒業生で荏原に勤務する榎本明子氏の活躍ぶりが紹介。	農学部 地域生態システム 学科
8	2月3日	フジテレビ	TV	スーパーニュース	「出勤！真冬のJAF路面凍結」の特報コーナーにおいて、東京農工大学のスマートモビリティ研究拠点が提供した映像資料が放映	
9	2月3日	TBS	TV	NEWS23	3日朝に東京などで発生した霧と高濃度の大气中微小粒子(PM2.5)について、東京農工大学の畠山史郎教授が解説。	農学研究院 畠山 史郎 教授
10	2月4日	engadget	WEB	昆虫の体液で発電する燃料電池、阪大と農工大が試作。サイボーグ昆虫のセンサ網を想定	東京農工大学と大阪大学が、昆虫の体液(血リンパ)に含まれる糖の一種(トレハロース)をエネルギー源に発電する燃料電池を共同開発し、米国サンフランシスコ市で開催中の国際学会「IEEE MEMS 2014」で発表したことを紹介。	
11	2月4日	THE HUFFINGTON POST	WEB	昆虫の体液で発電する燃料電池、阪大と農工大が試作「サイボーグ昆虫」で発電	東京農工大学と大阪大学が、昆虫の体液(血リンパ)に含まれる糖の一種(トレハロース)をエネルギー源に発電する燃料電池を共同開発し、米国サンフランシスコ市で開催中の国際学会「IEEE MEMS 2014」で発表したことを紹介。	
12	2月7日	全国農業新聞	WEB	新技術 カーネーションの全ゲノム解読 農研機構など世界初成功	東京農工大学などの研究チームが、カーネーションの全ゲノム情報を解読したと発表し、新たな品種の開発が期待されることが紹介。	工学研究院 小関 良宏 教授
13	2月7日	日刊工業新聞	21面	大学活用法 企業の産学連携戦略(56) 堀内電機製作所 弾力性計測 小型装置を開発	企業の産学連携戦略の例として、堀内電機製作所が東京農工大学の佐久間淳准教授と共同で、モノの柔らかさを計測できるハンディデバイスを製品化したことが紹介。	工学研究院 佐久間 淳 准教授
14	2月7日	日刊アメリバニクス	WEB	あなたのペットのタオルやマット、洗濯している? ライオンと東京農工大学農学部獣医学科共同調査	ライオン商事と東京農工大学の林谷秀樹准教授が、「ペットまわりの布製品の衛生状態に関する実態調査」を共同で実施したことが紹介。	農学研究院 林谷 秀樹 准教授
15	2月8日	読売新聞	33面	【農工大農学部読売講座 詳報】 ⑧食中毒の特徴と予防策 手洗い、冷蔵、過熱が大切	東京農工大学農学部と読売新聞立川支局の共催による連続市民講座「自然と共に生きる先端科学-環境・食糧・生命を考える農学-」第8回が開催され、東京農工大学の石原加奈子講師による「食中毒の特徴と予防策」と題する講義の詳細が紹介。	女性未来育成機構 石原 加奈子 講師
16	2月9日	読売新聞	34面	【農工大農学部読売講座】 プラスチックで海洋汚染 15日、高田教授 人体への影響 解説	東京農工大学農学部と読売新聞立川支局の共催による連続市民講座「自然と共に生きる先端科学-環境・食糧・生命を考える農学-」第9回の開催案内。	農学研究院 高田 秀重 教授
17	2月10日	ワールドペットニュース	WEB	ペット関連の布製品 感染症などの原因となるおそれも ライオン商事調べ	ライオン商事と東京農工大学の林谷秀樹准教授が、「ペットまわりの布製品の衛生状態に関する実態調査」を共同で実施したことが紹介。	農学研究院 林谷 秀樹 准教授
18	2月12日	財経新聞	WEB	ゴキブリが電池になる? 災害救助に応用の可能性も 日本の研究チームが開発	東京農工大学と大阪大学が、昆虫の体液(血リンパ)に含まれる糖の一種(トレハロース)をエネルギー源に発電する燃料電池を共同開発し、米国サンフランシスコ市で開催中の国際学会「IEEE MEMS 2014」で発表したことを紹介。	
19	2月12日	NewSphere	WEB	ゴキブリが電池になる? 災害救助に応用の可能性も 日本の研究チームが開発	東京農工大学と大阪大学が、昆虫の体液(血リンパ)に含まれる糖の一種(トレハロース)をエネルギー源に発電する燃料電池を共同開発し、米国サンフランシスコ市で開催中の国際学会「IEEE MEMS 2014」で発表したことを紹介。	
20	2月13日	マイナビニュース	WEB	猫・犬がいる家のマットは細菌だらけ! 洗濯すると菌が激減すると判明	ライオン商事と東京農工大学の林谷秀樹准教授が、「ペットまわりの布製品の衛生状態に関する実態調査」を共同で実施したことが紹介。	農学研究院 林谷 秀樹 准教授
21	2月13日	日本経済新聞 (WEB)	WEB	車載カメラで危険予測 飛び出し事故回避へ 官民でシステム	政府は車載カメラなどを用いた新たなシステムにより、自動車事故を防ぐ技術開発を促進させるとして、その開発に取り組む事業者を公募し、東京農工大学などが候補に挙がっていることが紹介。	
22	2月13日	日本経済新聞 (夕刊)	1面	車載カメラで危険予測 官民でシステム 飛び出し事故回避	政府は車載カメラなどを用いた新たなシステムにより、自動車事故を防ぐ技術開発を促進させるとして、その開発に取り組む事業者を公募し、東京農工大学などが候補に挙がっていることが紹介。	
23	2月14日	日刊工業新聞	15面	イネいもち病・トマト萎凋病害 農研機構・農工大 超音波照射で防除	東京農工大学と農業・食品産業技術総合研究機構が共同で、超音波を植物体に照射することで病害を防除する技術を開発し実用化を目指すことが紹介。	
24	2月14日	日刊工業新聞 (WEB)	WEB	農研機構・農工大、イネいもち病・トマト萎凋病害を超音波照射で防除	東京農工大学と農業・食品産業技術総合研究機構が共同で、超音波を植物体に照射することで病害を防除する技術を開発し実用化を目指すことが紹介。	農学研究院 有江 力 教授
25	2月14日	読売新聞	32面	【農工大農学部読売講座】 海洋汚染の現状 考える あす	東京農工大学農学部と読売新聞立川支局の共催による連続市民講座「自然と共に生きる先端科学-環境・食糧・生命を考える農学-」第9回の開催案内。	農学研究院 高田 秀重 教授
26	2月16日	朝日新聞	36面	【首都圏 発】 水環境 皆で調べ10年 全国延べ5万地点 7万人参加	今年度で10年になる「身近な水環境の全国一斉調査」の実施団体の一つである「全国水環境マップ実行委員会」の活動の概要および同実行委員長で東京農工大学の小倉紀雄名誉教授のコメントが紹介。	小倉 紀雄 名誉教授

27	2月16日	読売新聞	33面	【農工大農学部読売講座】 プラスチック 海流出警鐘 高田教授が悪影響事例紹介	東京農工大学農学部と読売新聞立川支局の共催による連続市民講座「自然と共に生きる先端科学-環境・食糧・生命を考える農学-」第9回が開催され、東京農工大学の高田秀重教授による「プラスチックスプーン」をテーマとする講義が行われたことが紹介。	農学研究院	高田 秀重 教授
28	2月16日	YOMIURI ONLINE	WEB	【農工大農学部読売講座】 プラスチックの海流出警鐘	東京農工大学農学部と読売新聞立川支局の共催による連続市民講座「自然と共に生きる先端科学-環境・食糧・生命を考える農学-」第9回が開催され、東京農工大学の高田秀重教授による「プラスチックスプーン」をテーマとする講義が行われたことが紹介。	農学研究院	高田 秀重 教授
29	2月17日	朝日新聞	3面	日米交渉 加速で一致 甘利TPP相「着地点は見えぬ」	TPPの今後の日米交渉について、東京農工大学卒業生で自民党TPP対策委員長の西川公也氏のコメントが紹介。		西川 公也氏(卒業生)
30	2月17日	Les dossiers de La Recherche	2・3月号	Humanoïde je t'aime, moi non plus	ヒューマノイドの特集において、東京農工大学のベンチャー・ジェンチャン准教授の研究内容が紹介。	工学研究院	ベンチャー ジェンチャン 准教授
31	2月19日	マイナビニュース	WEB	農工大、半導体チップ上でテラヘルツ波の粒を発生/伝送/検出に成功	東京農工大学の生嶋健司准教授らの研究グループが、電気駆動により、半導体チップ上でテラヘルツ波の粒を約50%の伝送効率で発生、伝送、検出することに成功したことが紹介。	工学研究院	生嶋 健司 准教授
32	2月19日	AGARA 紀伊民報	WEB	外部人材活用で活性化 すさみで情報交換会 田舎暮らし推進団体	「田舎暮らし応援県わかやま推進会議」の情報交換会において、東京農工大学の福井隆客員教授が、「地域おこし協力隊との協働による地域活性化」をテーマとする報告が行われたことが紹介。		福井 隆 客員教授
33	2月19日	日本経済新聞 (WEB)	WEB	着るロボットが始動 工場・農作業で活躍	東京農工大学の遠山茂樹教授らが研究をすすめている農作業支援ロボが紹介。	工学研究院	遠山 茂樹 教授
34	2月20日	週刊新潮	00頁	猛毒「PM2.5」に覆われた「北京」で暮らすとどうなるか？	中国で大気汚染が深刻化し、日本への影響が懸念される現状に対して、東京農工大学の畠山史郎教授が解説。	農学研究院	畠山 史郎 教授
35	2月20日	毎日jp	WEB	リニアと暮らし:工事リスク対策「説明が不十分」 県環境影響評価技術委、4回目審議 /長野	東京農工大学の亀山章名誉教授が委員長を務める長野県環境影響評価技術委員会が4回目の審議を行い、委員から工事や運行に関わるリスク対策の説明が不十分との指摘が出たことが紹介。		亀山 章 名誉教授
36	2月21日	日刊工業新聞	17面	テラヘルツ波の光子伝送 半導体チップで検出 東京農工大	東京農工大学の生嶋健司准教授らの研究グループが、電気駆動により、半導体チップ上でテラヘルツ波の粒を約50%の伝送効率で発生、伝送、検出することに成功したことが紹介。	工学研究院	生嶋 健司 准教授
37	2月21日	日刊工業新聞 (WEB)	WEB	東京農工大、テラヘルツ波の光子を半導体チップで検出	東京農工大学の生嶋健司准教授らの研究グループが、電気駆動により、半導体チップ上でテラヘルツ波の粒を約50%の伝送効率で発生、伝送、検出することに成功したことが紹介。	工学研究院	生嶋 健司 准教授
38	2月21日	科学新聞	6面	「シルクで創る人工血管」 東京農工大が企画展開催中	東京農工大学科学博物館企画展「衣料から医療へ-シルクで創る人工血管」の開催案内。	科学博物館 工学研究院	朝倉 哲郎 教授
39	2月22日	NHK	TV	時事公論	中国で大気汚染が深刻化し、日本への影響が懸念される現状に対して、東京農工大学の畠山史郎教授が解説。	農学研究院	畠山 史郎 教授
40	2月22日	さきかげ on The Web	WEB	【農をつなぐ】 対談:地域をどうする 長濱健一郎氏、工藤修氏	東京農工大学卒業生で秋田県立大学教授の長濱健一郎氏が、減反廃止を中心とした農政転換により、農業と地域をどう維持していくべきかについて語った対談の内容が紹介。		長濱健一郎氏(卒業生)
41	2月22日	毎日jp	WEB	白いヒゲマ:国後島や択捉島での生息例 札幌で報告	北方領土やオホーツク海沿岸の生態系に関するシンポジウムにおいて、東京農工大大学院の小林喬子博士特別研究生が、国後島や択捉島に生息する「白いヒゲマ」について、写真や映像を交えて報告を行ったことが紹介。		小林 喬子 博士特別研究生
42	2月22日	47NEWS	WEB	北方領土の白ヒゲマ報告 札幌でシンポジウム	北方領土やオホーツク海沿岸の生態系に関するシンポジウムにおいて、東京農工大大学院の小林喬子博士特別研究生が、国後島や択捉島に生息する「白いヒゲマ」について、写真や映像を交えて報告を行ったことが紹介。		小林 喬子 博士特別研究生
43	2月22日	msn 産経ニュース	WEB	北方領土の「白いヒゲマ」報告 札幌でシンポジウム	北方領土やオホーツク海沿岸の生態系に関するシンポジウムにおいて、東京農工大大学院の小林喬子博士特別研究生が、国後島や択捉島に生息する「白いヒゲマ」について、写真や映像を交えて報告を行ったことが紹介。		小林 喬子 博士特別研究生
44	2月22日	西日本新聞 (WEB)	WEB	北方領土の白ヒゲマ報告 札幌でシンポジウム	北方領土やオホーツク海沿岸の生態系に関するシンポジウムにおいて、東京農工大大学院の小林喬子博士特別研究生が、国後島や択捉島に生息する「白いヒゲマ」について、写真や映像を交えて報告を行ったことが紹介。		小林 喬子 博士特別研究生
45	2月22日	oita-press 大分合同新聞社	WEB	北方領土の白ヒゲマ報告	北方領土やオホーツク海沿岸の生態系に関するシンポジウムにおいて、東京農工大大学院の小林喬子博士特別研究生が、国後島や択捉島に生息する「白いヒゲマ」について、写真や映像を交えて報告を行ったことが紹介。		小林 喬子 博士特別研究生
46	2月22日	ニコニコニュース	WEB	北方領土の白ヒゲマ報告 札幌でシンポジウム	北方領土やオホーツク海沿岸の生態系に関するシンポジウムにおいて、東京農工大大学院の小林喬子博士特別研究生が、国後島や択捉島に生息する「白いヒゲマ」について、写真や映像を交えて報告を行ったことが紹介。		小林 喬子 博士特別研究生
47	2月23日	Doshin web 北海道新聞	WEB	北方四島の動植物紹介 札幌でシンポ、研究者が調査報告	北方領土やオホーツク海沿岸の生態系に関するシンポジウムにおいて、東京農工大大学院の小林喬子博士特別研究生が、国後島や択捉島に生息する「白いヒゲマ」について、写真や映像を交えて報告を行ったことが紹介。		小林 喬子 博士特別研究生
48	2月23日	BS朝日	TV	菅原明子の地球大好き未来便	東京農工大学の朝倉哲郎教授が研究をすすめている絹を使った人工血管について紹介。	工学研究院	朝倉 哲郎 教授

追加記事等 (1月分)

No.	掲載年月日	媒体名	記事(番組)表題	記事(番組)概要	記事(番組)関係者等	
1	1月19日	日刊アメリバニユース	WEB	爆発衝撃波の脳影響を解明	東京農工大学の西館泉准教授などの研究チームが、レーザーによって引き起こした衝撃波が脳に及ぼす現象を再現し、解析することに成功したことが紹介。	工学研究院 西館 泉 准教授
2	1月26日	BS朝日	TV	テイバン. TV	東京農工大学卒業生の浜谷健司氏と神田伸一郎氏によるお笑いコンビ「ハマカーン」が、「ペットの定番」というテーマで本学を訪れ、ミニチュアホースの魅力などを紹介。	工学部 農学部 ミニホースの会 柔道部 浜谷 健司氏(卒業生) 神田 伸一郎氏(卒業生)
3	1月26日	読売新聞	33面	【農工大農学部読売講座】 ノロ対策「熱湯消毒を」 第8回 石原講師が食中毒解説	東京農工大学農学部と読売新聞立川支局の共催による連続市民講座「自然と共に生きる先端科学 -環境・食糧・生命を考える農学-」第8回が開催され、東京農工大学の石原加奈子講師による「食中毒の特徴と予防策」をテーマとする講義が行われたことが紹介。	女性未来育成機構 石原 加奈子 講師
4	1月26日	YOMIURI ONLINE	WEB	ノロ対策「熱湯消毒を」	東京農工大学農学部と読売新聞立川支局の共催による連続市民講座「自然と共に生きる先端科学 -環境・食糧・生命を考える農学-」第8回が開催され、東京農工大学の石原加奈子講師による「食中毒の特徴と予防策」をテーマとする講義が行われたことが紹介。	女性未来育成機構 石原 加奈子 講師
5	1月26日	YOMIURI ONLINE	WEB	千枚田 景観保持に課題	輪島市の国名勝「白米の千枚田」の景観保持について、東京農工大学の千賀裕太郎名誉教授のコメントが掲載。	千賀 裕太郎 名誉教授
6	1月26日	中日新聞 CHUNICHI Web	WEB	【長野】 全国20大学連携へ 飯田で公開セッション	フィールドスタディーなどを展開する大学の連携を目指す「学輪IID A」の公開セッションにおいて、東京農工大学の朝岡幸彦教授が本年度の取り組みについて報告を行ったことが紹介。	農学研究院 朝岡 幸彦 教授
7	1月28日	Newton別冊 注目のスーパーマテリアル	104頁	傷口をふさぎ止血する“新接着材” 「糸でぬう」にかわる接着材。新材料で性能アップ	東京農工大学の村上義彦准教授らのグループが開発した感染リスクの少ない材料を使った新しい止血材ゲルが紹介。	工学研究院 村上 義彦 准教授
8	1月29日	日本経済新聞 (WEB)	WEB	小金井市、創業支援施設を開設へ 拠点提供や大学紹介	小金井市は、4月に市として初の創業支援施設を開設して比較的低額で入れる施設を用意するほか、市内やその周辺にある東京農工大学などとの連携を促すなど、入居企業の成長を支援していくことが紹介。	
9	1月30日	日本経済新聞	35面	創業支援施設を開設へ 小金井市 拠点提供や大学紹介	小金井市は、4月に市として初の創業支援施設を開設して比較的低額で入れる施設を用意するほか、市内やその周辺にある東京農工大学などとの連携を促すなど、入居企業の成長を支援していくことが紹介。	
10	1月31日	科学新聞	2面	大学の基礎研究、産学で実用化支援 A-STEPのFSステージ 「シースズ顕在化型」新規47課題決定	東京農工大学の生嶋健司准教授らによる「骨質定量画像診断装置の研究開発」が、科学技術振興機構(JST)の研究開発事業「研究成果最適展開支援・A-STEP」フューチャーイニシアティブ(FS)ステージ・シースズ顕在化タイプの新規課題の一つに採択されたことが紹介。	工学研究院 生嶋 健司 准教授
11	1月31日	YOMIURI ONLINE	WEB	【秋田】 学生科学賞 総理大臣賞に出羽中	第57回日本学生科学賞の中央審査で由利本荘市立出羽中学校が内閣総理大臣賞を受賞したことを伝える記事の中で、同校の科学部員が、今夏に東京農工大学の遠藤章特別栄誉教授と会う予定であることを紹介。	遠藤 章 特別栄誉教授
12	1月31日	Tech On!	WEB	“昆虫センサー・ネット”はできるか、体液で発電する電池が発表	東京農工大学と大阪大学が、昆虫の体液(血リンパ)に含まれる糖の一種(トレハロース)をエネルギー源に発電する燃料電池を共同開発し、米国サンフランシスコ市で開催中の国際学会「IEEE MEMS 2014」で発表したことを紹介。	
13	1月31日	農業協同組合新聞 JA com	WEB	農協協会 2014年新年の集い開く	一般社団法人農協協会が開いた新年の集いで、東京農工大学の梶井功名教授があいさつを行ったことが紹介。	梶井 功 名誉教授
14	1月31日	TBSラジオ	ラジオ	荻上チキ・Session-22	「ニッポンの狩猟文化を考える！」として、政府が今国会で規制緩和に乗り出す狩猟について、東京農工大学の梶光一教授が解説。	農学研究院 梶 光一 教授
15	1月31日	毎日jp	WEB	リニアと暮らし:アセス準備書、調査法に疑問視も 県技術委「住民説明も不足」／長野	東京農工大学の亀山章名誉教授が委員長を務める長野県環境影響評価技術委員会において、JR東海から提出されたリニア中央新幹線の環境影響評価(アセスメント)準備書について3回目の審議が行われたことが紹介。	亀山 章 名誉教授